

2年 2学期【算数】 主な評価規準

単元	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
計算のくふう	<ul style="list-style-type: none"> ○加法の結合法則や（ ）の用い方を理解するとともに、簡単な加減法の暗算ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○（ ）の中を1つの数とみて、式の意味を考え表現したり場面を式に表したりするとともに、3口の数の加法計算について、数量の関係に着目し、結合法則などを基に工夫して計算している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○加減の計算方法について、計算法則、数の見方や構成を活用して考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。
たし算とひき算のひっ算	<ul style="list-style-type: none"> ○2位数の加法及びその逆の減法の計算について、1位数などの基本的な計算を基にできることを知り、それらの筆算の仕方について理解し、筆算の手順を基に確実に計算することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○既習の筆算を基に、数の仕組みに着目し、2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方を、図や式などを用いて考え表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○2, 3位数の加減の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。
長方形と正方形	<ul style="list-style-type: none"> ○三角形や四角形、直角、長方形、正方形、直角三角形の意味や性質を理解するとともに、紙を折って直角を作ったり、長方形や正方形などを作図したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○辺や頂点など図形を構成する要素に着目し、三角形や四角形、長方形や正方形などの特徴を見だし、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身の回りにあるものの形の中から、三角形や四角形、長方形や正方形などを見つけ図形としてとらえ、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。
かけ算（1）	<ul style="list-style-type: none"> ○乗法が用いられる場合や乗法九九について知り、乗法の意味や乗法に関して成り立つ性質（乗数が1ずつ増えるときの積の増え方や交換法則）を理解し、乗法が用いられる場面を絵や図、言葉、式で表したり、乗法九九（5, 2, 3, 4の段）を構成し、確実に唱えたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数量の関係に着目し、累加の考えや乗数と積の関係などを基に、乗法九九の構成の仕方を考え表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理や乗法のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。
かけ算（2）	<ul style="list-style-type: none"> ○乗法九九について知り、乗法に関して成り立つ性質の理解を確実にするとともに、乗法が用いられる場面を絵や図、言葉、式で表したり、乗法九九（6, 7, 8, 9, 1の段）を構成し、確実に唱えたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数量の関係に着目し、乗法について成り立つ性質やきまりを用いて、乗法九九の構成の仕方を考え工夫し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理や、乗法について成り立つ性質やきまりを用いることのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。